



神奈川県森林組合連合会事務所移転について

○事務所移転までの経緯

厚木事務所は昭和48年に建設され築年数50年近くとなり、老朽化が進んでいたことから、2011年の東日本大震災を機に耐震診断を実施しました。

その結果、耐震性に問題があると指摘され、事務所の建て替えの必要性に迫られたため、秦野市菖蒲の林業センターに本部を移転することとし、平成28年7月から建設工事を始めました。

○工事の概要

建物は旧林業センター事務所を取壊した敷地を中心に建設され、鉄骨構造の地上2階建てですが、内装の下地材には県産材ヒノキ構造用合板(丹沢・箱根ヒノキ合板)を、フローリング材と腰壁羽目板には県産材スギ上小節を使用し、内装を木質化しました。



2階事務所

○建物の完成

建物は平成29年3月4日に完成し、名称は神奈川県森林組合連合会林業センター(通称:林業センター)となり、延べ床面積は680㎡、

その約9割に当たる602㎡を木質化し、暖かみのある快適な空間に仕上がりました。



建物外観

その他の特徴としては、換気に全熱交換形換気扇(ロスナイ)を使用し、換気の際に捨てられてしまう室内の暖かさや涼しさを再利用(熱回収)しながら換気をするため、約5~8割の熱エネルギーを回収でき、夏期・冬期の冷暖房負荷を低減し、省エネに貢献しています。

また、全窓に2重ガラスを使用しているため、屋外の騒音を低減でき、室内は静かな環境が保たれるとともに結露を防止することが出来ます。

○事務所の引越し

平成29年3月4日に完成した建物は、旧林業センターの職員がまず先に引越しを行い、敷地内の仮事務所(旧入札室)の取壊し後、事務所周辺の駐車場などの外構工事が始まりました。

外構工事は平成29年3月31日に完成し、すべての工事が完了したため、平成29年4月28日から厚木事務所の引越しが始まり、平

成29年5月8日から新事務所の機能が本格稼働しました。

○落成式典の開催

平成29年5月11日には林業センター2階会議室で神奈川県森林組合連合会林業センター落成式典が開催され、秦野市長をはじめとしてたくさんの来賓の方に訪れていただきました。

式ではミス日本みどりの女神が司会を務め、来賓のあいさつ、感謝状の贈呈、弦楽三重奏の演奏や志賀 筑波大学教授による講演が行われ、盛会のうちに無事終わることができました。



落成式

気持ちも新たに、役職員一同より一層の努力を重ね、新たな事業にもチャレンジしていく所存でございますので、どうか皆様、今後ともこれまでと変わらぬご指導・ご鞭撻のほどをお願い申し上げます。

(神奈川県森林組合連会
生産販売課 課長代理
川口 誠)